

佐賀のいきものについて 調べよう

は めぐ こうだい さ がへいや さんち おお ありあけかい げんかいなだ
クリークが張り巡らされた広大な佐賀平野があり、山地も多く有明海と玄界灘
とくちょう うみ さ がけん み
という特徴のちがう2つの海をもつ佐賀県には、ほかでは見ることのできない
きちょう
貴重ないきものがいます。

そのユニークないきものたちについて、調べてみましょう。



佐賀には
どんな生きものが
くらしてる？

カササギ

『かちがらす』とよばれて親しまれています。
豊臣秀吉の朝鮮出兵の際に、「カチ（勝ち）、
カチ」と鳴くのをみた兵が持ち帰ったと
伝わりますが、諸説あります。
学名は“Pika Pika”。“ピカ”とはラテン語
でカササギを指します。
カササギ生息地は国の天然記念物に
指定されています。

カササギ



“県鳥” 人気投票で圧倒的1位だったカササギ
愛鳥週間にちなみ、「カササギ」「かいつぶり」「もず」など
6種類から県鳥を公募した結果、「カササギ」が圧倒的に
多かったため、1965年5月12日、県鳥に定められた。
『佐賀県政史』P1006より

ヤマネ

佐賀に生息する哺乳類のなかで唯一の
天然記念物。
佐賀では絶滅危惧Ⅰ類に指定されています。
県内では多良山系にのみ生息が確認され
ています。



カヤネズミ

世界最小クラスのネズミ。大きさは親指
ほど、重さは500円玉とほぼ同じです。
カヤ原に野球ボール大の球巣をつくり
ます。
佐賀県では準絶滅危惧種に指定されて
います。



カヤネズミの巣

カブトガニ

名前にカニとついているものの、
実はクモやサソリに近い動物。
2億年前から姿をほぼ変えていない
ので、「生きている化石」とよばれて
います。伊万里湾が日本最大の生息
繁殖地とされていて、国の天然記念物
に指定されています。



ワラスボの干物

ワラスボ

日本では有明海にのみ生息。
目は退化しており盲目で、上下の歯
は飛び出しています。その見た目から、
「有明海のエイリアン」ともよばれています。
煮つけや干物として人気です。



『知られざるふるさとの自然史』 佐賀県立博物館/編 S460/SA15★
『みんなが知りたい！日本の野鳥』 植田 睦之/監修 488/ミン★
…P45 カササギ QRコードでカササギの声が聞ける
『すぐそこに、カヤネズミ』 鳥 佐代子/著 489/ハタ ★
…カヤネズミを探してつかまえ、自宅で飼育する様子や巣作りの観察、
野外調査の仕方、カヤネズミと共生するための考え方など
『うちにカブトガニがやってきた！？』 石井 里津子/文 485/イシ
…小学生がカブトガニの卵を自宅で育て、海へ返すまでの体験をつづる
『カラスは飼えるか』 松原 始/著 S488/Ma73 ★
…PI06 街の人気者、カササギ “かちがらす”の語源などについて
『そいばってん佐賀』 平尾 茂/著 S290/H67
…ムツゴロウやワラスボ、カササギなど佐賀の生きものに関するエピソード

★がついている本は、一般図書に貸出可能な本があります。カウンター職員におたずねください。

ここで紹介した
生きものたちの本

有明海

ってどんなところ？



有明海はほかの海にくらべて、潮の満ち引きがとても大きい海です。
潮が引いたときにあらわれる広大な干潟には、有明海でしか
見ることのできないいきものたちが暮らしています。

佐賀の自然環境や干潟について本で調べてみよう



こんなキーワードでさがしてみよう

有明海 干潟 生きもの ムツゴロウ



干潟の図鑑

S454/H55 ★

日本自然保護協会／編 ポプラ社 2007年

日本各地の干潟を案内する図鑑。伊万里市の多々良海岸、
有明海の干潟について、生きものの様子をカラー写真
で紹介しています。干潟で生きものを観察するときの
ポイントやマナー、持ち物についても書かれています。
漢字にはふりがながふってあり、読みやすい本です。
ムツゴロウ、ワラスボ、エツ、トビハゼなどの写真あり。

ふるさと佐賀の自然

S450/Sa15★

佐賀県教育委員会／編 佐賀県 1997年

佐賀県の地形や地質についての解説のほか、県内のさま
ざまな地域に生息する生きものや植物について、その
生態や生息環境を紹介しています。カラー写真が豊富に
使われていて、わかりやすい文章です。
ムツゴロウ、ワラスボ、エツ、オオシャミセンガイなど
の写真あり。

有明海でしか見ることが できない魚（有明海特産種）

ムツゴロウ・ハゼグチ・ワラスボ・ヤマノカミ・アリアケシラウオ
アリアケヒメシラウオ・エツ の7種

有明海特産種とは、国内で有明海だけにしか分布記録がないもの。
これまでに23種が記録されている。ひとつの海でこれだけ多くの
特産種が存在することはめずらしい。



海辺の生きもの大探検！

481/カワ★

川嶋 一成／著 PHP研究所 2019年

海辺の生きもののくらしを紹介するとともに、温暖化
や汚染問題にもふれていて、生物多様性や環境保全に
についても考えさせられます。
干潟の環境や、そこでくらすカニやムツゴロウ、
トビハゼなどが紹介されています。

もっと水辺の生きものについて知りたい！

Web

東よか 水辺の生き物マルチメディア図鑑

佐賀市東与賀地域に生息する水生生物を、マルチメディア（画像・3Dモデル・動画・音声）で紹介。ムツゴロウをはじめとする干潟の生きもの17種のほか、水田・水路に生息する魚類や両生類など35種、計52種の生きものの様子を自由な角度や大きさに観察できる。

URL : <https://yoka.species.jp/>



カメスケのかわいい水辺の生き物①・②

亀井 裕介／文 やながわ有明海水族館 S487/Ka34

有明海の生きもの約60種を、イラストと写真でわかりやすく紹介。特徴や見分け方、不思議な生態を楽しく学べる本。特に2巻は有明海の干潟がテーマとなっていて、有明海についての疑問にも答えています。

生きもののレッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）カテゴリーも掲載。

著者は柳川市にある「やながわ有明海水族館」の名誉館長で、佐賀大学農学部在学中。



さがのさかな

力丸 喬之／著 佐賀県水産室水産振興課 S487/R41

有明海の魚、玄海の魚、淡水の魚、ふるさと味の章にわけて、イラストとともに生態やその魚にまつわる言い伝えなどが書かれています。ふるさと味の章では、簡単な調理法や旬の時期なども紹介しています。

と しょ 図書

泳ぎを忘れた!?

ムツゴロウとトビハゼ



有明海の生きものといえば、ムツゴロウが有名ですが、姿かたちがよく似ているトビハゼも「カッチャムツ」と呼ばれ親しまれています。

左の写真で、どちらがムツゴロウかわかりますか？正解は、体が大きくはってん模様がある方がムツゴロウです。どちらも魚類ですが、泳ぎは苦手なようで、泳いでいる姿は大きなオタマジャクシのようなんだとか。どちらもエラ呼吸だけでなく皮膚呼吸も行い、うまく陸上生活に適応しています。

『干潟の海に生きる魚たち』S487/H55 ★ 日本魚類学会自然保護委員会／編

トビハゼやムツゴロウのユニークな生態が、読みやすい文章で紹介されています。

海の生物なんでそうなるの!? 研究所

今泉 忠明／総監修 主婦と生活社 481/ウミ ★

広くて深い海の世界には、想像を超える生態をもつ生きものがたくさんいます。なんでそうなるの!?と思わず突っ込みたくなる生きものをコミカルに紹介。ムツゴロウ、ワラスボがのっています。

と しょ 図書

『サガスバ』で本をさがそう



『サガスバ』(郷土資料室)は、佐賀に関する本が置いてあるお部屋です。
歴史や人物、産業、芸術などさまざまな分野で、新しい本から古い本まであつめています。
佐賀のことについて調べたいときには、まずサガスバにきてみよう!
本は、請求記号順にならんでいるよ。

請求記号は本の住所

S 289
0,55

ぶんるいばんごう
分類番号
ほん ないよう
本の内容ごとにつける番号。
ちよしゃ きごう
著者記号
か ひと なまえ しよめい
書いた人の名前または書名
かしらもじ
の頭文字のアルファベットと、
わ あ すうじ
割り当てられた数字。
ぶんるいばんごう ちよしゃきごう じゆん
分類番号→著者記号の順
でならんでいる。

郷土の文学
言語・スポーツ・芸術・産業

請求記号は
佐賀の自然・動植物・魚についてはこのあたり
S460
S489

民俗・自然・工学・産業
教育・統計・経済

佐賀の人物・市町村の歴史
人物の伝記・地誌・行政

広報誌
佐賀の人が書いた本
新しく入った本

総記・哲学(葉隠)
佐賀県の歴史

検索用
パソコン

複製資料
近世史料
事典

パスファインダー
チラシなど

展示コーナー



サガスバに置いてある本は、貸出ができません。
公開閲覧室や児童室に同じ本がある場合があるので、
検索用のパソコンで調べるか、カウンターの職員にたずねてください。

インターネットで 調べてみよう



インターネットや本の情報がすべて正しいとはかぎらないよ。
いろいろな情報をくらべてみよう！
アクセスしたサイトは記録しておこう。

佐賀の自然デジタル大百科事典



URL : <https://www.saganature.jp/>
『佐賀県の淡水魚』『佐賀の蝶』『佐賀の野草』を
もとに作成。フリーワードや模様・色、特徴などから
検索ができる。カラー写真とくわしい生態を掲載。
「ふるさと納税」の寄付金を活用して作成された。

ひがさす 東よか干潟ビジターセンター



URL : <https://www.higasasu.city.saga.lg.jp/>
キッズページあり。干潟や生きものの紹介、有明海クイズ
やぬり絵などを楽しめる。

肥前鹿島干潟 ホームページ



URL : <https://hizenkashimahigata.com/>
風景や季節ごとの生きものの紹介、ラムサール条約
について解説。

佐賀市シティプロモーション



URL : <https://www.city.saga.lg.jp/city-promotion/promotion/226/index.html>
・佐賀人がひた隠す幻の魚 えつ
・「ガタバトル」～愛の戦士ムツゴロウVS甲殻の騎士
シオマネキ
・W・R・S・B (ワラスボ)
の3本のプロモーションビデオを公開。ほかに生態や
食べられるお店、言い伝えなども紹介している。

武雄河川事務所 ホームページ



URL : <https://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/livingthing/>
「六角川水系と松浦川水系の生き物たち」として、種類別に
写真、生息場所、見分けるポイントなどを記載。そのほか危険
な生きものや野外観察のときの服装・持ち物について解説。

佐賀県 干潟の生き物図鑑



URL : <https://www.pref.saga.lg.jp/ki003115403/index.html>
季節ごとに観察できる鳥類やその他の生き
ものについて、カラー写真と鳴き声や特徴など
を紹介。潮汐表もあり。

桧原湿原 ホームページ



URL : <https://kumashokuken.sakura.ne.jp/kumashoku/>
佐賀県が桧原湿原のモニタリング・管理業務
の一部を委託している(有)熊本植物研究所
が運営するホームページ。日々の湿原の様子
や、生きものたちの解説、湿原マップや保全の
取り組みについて紹介。

生きものたちに会いに行こう

ひがさす 東よか干潟ビジターセンター

東よか干潟は佐賀市南部の有明海湾奥部に広がる泥の干潟。
2015年にラムサール条約湿地に登録されました。
「ひがさす」では生きものさがしや干潟体験のワークショップなど
様々な体験型のイベントを楽しめます。
施設内では生きものたちの巣穴や骨格の標本などを展示しており、
パラノマ展望台や干潟のライブカメラも設置されています。
ホームページにはキッズページもあり。
場所:〒840-2222 佐賀市東与賀町大字中2757-4
干潟よか公園西側
ホームページ: <https://www.higasasu.city.saga.lg.jp>



ひがた こうえん
干潟よか公園の
ムツゴロウ噴水

干潟交流館 なな海 (鹿島市)

肥前鹿島干潟は佐賀県南部の有明海西岸に位置しています。
2015年にラムサール条約湿地に登録されました。
干潟の上で行われる国際的な大運動会「鹿島ガタリンピック」が有名。
有明海の生きものが観察できるミニ水族館やタッチプール、
望遠鏡が設置されていて、干潟の生きものに親しむことができます。
シャワー室完備の干潟体験、水族館のバックヤード公開なども
行われています。
場所:〒849-1323 鹿島市大字音成甲4427-5
ホームページ: <https://saga-kashima-kankou.com/spot/1138>

伊万里湾 カブトガニの館 (伊万里市)

絶滅危惧種であるカブトガニを、年間を通して観察できる施設。
生きたカブトガニを間近で見たり触ったりできます。
水そうや、生態に関するパネル、脱皮標本などの展示も行っています。
毎年6月～8月の大潮のあとの1週間程度、貴重な産卵姿を観察できます。
場所:〒848-0044 伊万里市木須町5760-17
ホームページ: <https://kabutogani-imari.com/>



カブトガニの血液は青いんだって。
どうしてかな? 調べてみよう!

やながわ有明海水族館 (福岡県柳川市)

「自然と人との関わりを水生生物を介して次世代の子どもたちに伝え継ぐ」
をコンセプトに運営している手作り水族館。柳川の掘割にすむ淡水魚や、
有明海にすむ海水魚を中心に約70種類の生きものを展示。えさやり体験や
ワークショップも開催。面白いオリジナルグッズも販売中。ワラスボ推し。
場所:〒832-0066 福岡県柳川市稲荷町29
ホームページ: <https://kamesukeiyuu.wixsite.com/yanasui>

佐賀県立宇宙科学館 (武雄市)

常設展示「佐賀発見ゾーン」内にある佐賀の自然コーナーでは、里山の
環境を体験したり、アクアリウムでエサやり体験をしたり、タッチプールで
磯の生きものに触れることができます。
場所:〒843-0021 武雄市武雄町永島16351
ホームページ: <https://www.yumeginga.jp>



ぼくに会いにきてね

MEMO

発行 令和8年(2026年)6月25日

佐賀県立図書館

〒840-0041 佐賀市城内2丁目1-41
TEL.0952-24-2900 FAX.0952-25-7049
MAIL : saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp
ホームページ : <https://www.tosyo-saga.jp/>

©2026 佐賀県立図書館